

運営委員会ニュース 12月号

市村副会長より

今年も早いものでもう12月。子どもたちにとって楽しいクリスマス、冬休み、お正月を迎えます。

11月は青葉区内のPTAが主催する分科会・講演会がいくつかありました。11月27日のあざみ野中学校区PTAブロック協議会分科会では、あざみ野中学校区4校のPTAが集まり、子どもたちの交通安全と防犯についてグループ討議しました。また、11月30日の青葉区PTA交流会全体会では、教育評論家の石田勝紀氏をお招きし「ぐんぐん伸びる子は何が違うのか?」というテーマのもと、子どもに毎日やったことを手帳に付けさせ、出来た事を見える化する等方法など、とても興味深いお話しをしていただきました。

本校では、先日、子どもたちによるチャレンジ学習祭が開催されました。チャレンジ学習祭ではテーマを決め、内容を考え、日ごろ家庭では見ることができないような表情で、保護者や地域の方々には発表している姿に子どもたちの成長を感じ、先生方が発表までの過程を見守り導いてくださっていることも、このチャレンジ学習祭を通して実感しました。

2017年、子どもたちにたくさんの笑顔を与えてあげることができたかなと振り返っています。健康管理には十分気をつけ、楽しい年末年始をお過ごしください。

岡校長先生より

11月18日のチャレンジ学習祭にはたくさんの保護者の方々に参観いただきありがとうございました。お陰様で、子どもたちは、自分たちが取り組んできた学習の楽しさや成果をたくさんの方々に伝えることができ、大きな達成感を味わうことができました。

「伝えたい」という思いは、子どもたち一人ひとりに様々な工夫を生み出します。資料づくりや場の設定、表現方法など、子どもたちは、きっとたくさんのお話し合いや試行錯誤を重ねてきたのだらうと感じます。この学びで得たことを今後にぜひ活かしてほしいと願っています。

また、11月28日から人権週間が始まりました。「だれもが」「安心して」「豊かに」生活できるよう、学校では様々な取り組みを行っています。ご家庭でも「自他ともに大切にできること」「人にやさしくすること」など、「人権」について話題にしていただけると幸いです。よろしくお願いいたします。

活動報告

〈クラス委員会テトラパック担当より〉
テトラパック発送しました!
11月(11/2)の発送分…2箱20kg

<各委員会共通>

12/1 第8回運営委員会出席

<わくわく委員会>

11/6 第6回定例会

11/30 青葉区PTA連絡協議会PTA交流会全体会出席

<役員会>

11/11 黒須田小学校地域防災拠点総合訓練

11/13 役員会・運営委員会ニュース11月号発行

11/25 役員会

11/27 あざみ野中学校区PTAブロック協議会分科会出席

11/30 青葉区PTA連絡協議会PTA交流会全体会出席



<クラス委員会>

11/2 テトラパック梱包・発送(2箱20kg)

11/6 タイムカプセル打ち合わせ確認票配布(学校側担当者)

11/14 「後期ベルマーク回収のお願い」印刷・配布

11/14 「後期ベルマーク仕分け作業のお知らせ」印刷・担当者へ配布

11/24~ 「後期ベルマーク仕分け作業の確認票」回収・確認

11/30 青葉区PTA連絡協議会PTA交流会全体会出席

<推薦委員会>

11/3~11/18 各候補者へ電話と面談による推薦活動

11/7 第7回推薦委員会定例会

11/10 副会長候補者説明会

11/18 全候補者決定



<校外委員会>

11/2 転出入及び移動に関するメール連絡、転入届の擦り合わせ、地区名簿訂正、当番表訂正

11/16 第8回定例会 新年度用白地図作成、地区名簿準備作業

11/18 撤去看板一覧表と地図を副校長先生、安全協会へ提出、劣化立て看板の撤去作業

11/20 立て看板マンガ看板一覧表と地図を青葉警察署へお届け・文看板、立て看板マンガ看板、電柱巻一覧表と地図を安全協会へ提出

11/27 あざみ野中学校区PTAブロック協議会分科会出席

11/30 青葉区PTA連絡協議会PTA交流会全体会出席



<校外委員会より> 転出・学区内移動について

昨年度より、転出・学区内移動の連絡をメールで直接校外委員会に連絡する事になっております。

校外委員会のアドレスに学年クラスと名前、転出または学区内移動を明記しメールを送信してください。(※校外委員会のアドレスは配布された運営委員会ニュースを参照してください)

メール受信後、必ず校外委員会から返信がありますのでご確認をお願いします。

返信が無い場合は、従来通り地区連絡係にお知らせください。ご協力よろしくお願いいたします。



<役員会より> 黒須田小学校地域防災拠点・防災訓練のご報告

11月11日(土)、黒須田小学校地域防災拠点総合訓練が行われました。自治会の方をはじめ、地域や学校の方々が事前に会議を重ねて準備をしてくださいました。

当日は、青葉消防署や青葉区ヘルスメイトの方々による、救命救急・災害時のトイレ対策・災害時に役立つ健康づくりについて指導していただきました。

救命救急については、胸骨圧迫の手順・AEDの使い方を体験することができました。

黒須田小学校にも備蓄倉庫がありますが、備蓄している食料は、災害時に家庭内備蓄食料を持ち出せない方のための最低限の備蓄品です。各家庭で7日分の食料を用意しておきましょう。(ローリングストックが勧めです)

【ローリングストック】
特別な非常食を準備するのではなく、普段から食べている食品を少し多めに買い置き、食べたら買い足すという備蓄法です。

また、地域防災拠点での避難生活で大切なことは、何かをしてもらうという受け身の立場ではなく、そこに避難してきた人々がお互いに協力し合い、1人ひとりが役割分担をもち、自ら行動することで円滑な避難所運営ができるということです。地域で丸となった訓練や講習会の必要性を改めて感じることができました。



水が使えない環境で使用する組み立て式トイレの設置・利用方法を教えてもらいました。(黒須田小学校に備蓄してあります)



胸骨圧迫とAEDを用いた救命処置の流れを体験してもらいました。



避難した際に割り当てられる避難所スペースを確認しました。(1人当たりのスペース：1mX2m)

あざみ野中学校区PTAブロック協議会分科会のご報告

11月27日(月)、あざみ野中学校区PTAブロック協議会分科会が開催され、交通安全と防犯についてディスカッションしました。

交通安全では、子どもの自転車の乗り方について、信号のない交差点でもスピードを落とさずに確認をしないまま渡っているのをよく見かけ、とても危ないという意見が多くありました。

また、低学年の子どもの視野は大人に比べて狭いそうです。道路の反対側からお友達に呼ばれてもすぐに飛び出さず、立ち止まり、左右確認をして欲しいと思います。

防犯については、校外パトロールや委員さんたちが携帯している腕章は抑止効果につながり、地域の防犯に役立っているという話をしました。子どもを犯罪から守るための情報サービス、「ピーガルくん子ども安全メール」を活用するのもいいと思いました。

※「ピーガルくん子ども安全メール」については神奈川県警察のホームページを参照してください

青葉区PTA交流会全体会 石田勝紀氏講演会のご報告

11月30日(木)、たくさんの著書を出し、ライターとしても「東洋経済オンライン」での連載が大反響をよんでいる石田勝紀氏の講演会に参加してまいりました。

講演会では、石田氏のプロフィールとともに「学びの法則」のお話を聞きました。

- ✚ 心の状態を高める(70%が心の使い方、まずこれをやってから勉強へ向かう)
- ✚ 生活習慣を整える(朝がみだれると1日がみだれる、挨拶は前向きさの表れ)
- ✚ 考えさせる(答えだけではなく、考える力が大事)

親が子どものためと思い言っている「ちゃんとしなさい」「早くしなさい」「勉強しなさい」は、ただの親のイライラを解消するための言葉であり、子どもの考える力を伸ばしてあげること、長所を伸ばしてあげることが大切とのことでした。子どもの自己肯定感を高めていけるよう向き合っていこうと思える素晴らしい講演会でした。

<パパッとクラブより> 焼き芋大会のご報告

11月25日(土)、快晴のとても気持ちの良い日にパパッとクラブ主催の焼き芋大会が開催されました。先生方やパパッとクラブの方々も含め、約200名の参加者となりました。

朝早くから準備していただいたパパッとクラブのお父様方、ありがとうございました！！

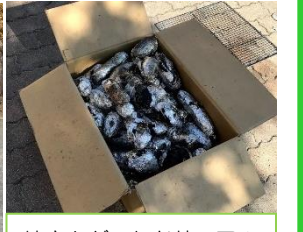


準備中。新聞紙で包み、水で濡らしてからアルミホイルで巻きます。



朝から楽しみにしていた子どもたちが続々と集まってきます。

炭火でお芋を焼きます。お手伝いをしてくれる子もいました。



焼き上がったお芋。アルミを剥がして新しい新聞紙で巻き直します。



焼き上がったお芋は、低学年から順番に配られます。



みんな笑顔で美味しく食べていました♪



長縄跳びにチャレンジ！毎年焼き芋よりも重労働だと言われています。

第3回



<クラス委員会より>

PTA つぶやき



第3回はクラス委員会からのつぶやきです

役員会や委員会の活動に対して「私にできるかしら?」「仕事していて…」「負担をかけるし」などの思いやキャパ、十人十色ですよね。自分は苦手、困難と思うことが、誰かには容易で得意なこと…もちろん、その逆の場合もありますね。『ひとりでも何かできる』ではなく「私はこれならできる」『何かができるひとり』が集まって協力し助け合っの活動、そして思いやりの心って大切で必要だと折に触れ感じています。

年度初めに『ココロ結ぶ・繋がる笑顔』をスローガンにしました。『結ぶ』には【絆】、縁を結び、【結束】などの意があり、皆で思い(心)を結んでいこうとの思いを。『笑顔』は優しい気持ちが伝わる表情です。相手が笑顔だと自分も思わず笑顔ってありませんか?笑顔の力って侮れませんね。子どもたちの縁で結ばれた私たち、そして家族、何より今日も新しいことに挑戦している子どもたちへ笑顔の輪を繋げたい、という思いや願いが込められ、現在の活動に至っています。

限られた小学校生活、折角の機会を子どもと一緒に共有し楽しまなくちゃ、もったいないって思うのは私だけ?(笑)